



新しい教科書を大切に、しっかり学んでいこう！

新しい教科書 まっさらな教科書

早く開いて！ といっているようで

思わず ぱらぱらめくってみる

新しい教科書

無償でもらった教科書

「みんなが同じように勉強できますように。

教科書が買えなくて

困ったりしませんように。」

新しい教科書を手にとると

がんばってみようかなと思えてくる

そんな気持ちを与えてくれたのは

お母ちゃんたちの熱い心



待ちに待った教科書を受けとる子どもたち。

今年も新しい教科書が配付されます。教科書が無償になったのは昭和39年です。最初の東京オリンピック、東海道新幹線の開通の年です。それまでは教科書は無償ではありませんでした。教科書が買えない家庭もありました。お下がりの教科書で勉強していた子もいました。高知県の長浜という地区のお母ちゃんたちの「みんなが同じように勉強できますように。教科書が買えなくて困ったりしませんように。」という強く

あたたかい思いが全国に拡がり、無償になった教科書。無償が当たり前ではなく、一人ひとりの子どもたちが教科書を大切にすること。勉強をがんばろうとする気持ちをもってほしいと願います。ご家庭でも教科書や資料集などに一つひとつ名前を書きながら、子どもたちと教科書についての話や物を大切にすることなどについて話し合ってください。

1年が終わるときに、しわになった教科書、使い古された教科書に愛着をもてるように！

本ほんがうれしい

せんせい

本ほんのにおい いいなあ

せんせい うちの手てさげ

六ろくさつはつも入はいって

重おもいんよ

重おもたい手てさげ いいなあ

せんせい あしたから

学がっこう校いへ行くけど うれしいんよ

本ほんがきたから 学がっこう校い行いける

今こん夜や 眠ねむれんかもしれへん

せんせい けど ずっと

学がっこう校い行いつてないもん 心しん配ぱいなんよ

やすちゃんも とも子なちゃんも

仲なか良ようしてくれるやろか

けれど せんせい

本ほんがあつて

学がっこう校い行いけるの うれしい

手てさげが 本ほんで重おもいの

・・・ほんとうにうれしい